

# 事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0110505 - 10020

京 都 府 南 丹 市  
作成日: 平成21年05月07日

事業名	埋蔵文化財調査事業	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等				所管部署名等
細事業名	発掘調査八木地区	委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体				教育委員会 社会教育課 担当: 辻
事業区分	事業分類: (B)ソフト事業    政策体系CD: 251 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)		<input type="checkbox"/> その他 ( )				
		関連法令・条例等	文化財保護法				

## 【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
  - (1) 埋蔵文化財の現況把握と圃場整備事業との円滑な調整を図るための事業
  - (2) 出土した金属器の保存処理の実施
- ②事業を実施する必要性
  - (1) 埋蔵文化財はその地域の歴史や文化の成り立ちを理解する上で欠くことのできない国民共有の貴重な歴史的財産であり、将来の文化の向上・発展の基礎をなすものである。したがって、開発事業との円滑な調整を図りつつ、埋蔵文化財を適切に保護することは、重要な行政的課題である。
  - (2) 出土した金属器は、保存科学処理を実施しなければ日々劣化が進み、形を止めなくなる恐れがあることから保存処理を実施し、保管する必要がある。
- ③未実施事項
  - (1) 概ね計画どおりに実行できたが、時間的な制約の中、遺物の整理作業についての報告ができなかった。
- ④他にも効果が見込める施策があるか
 

第1章3 生涯にわたって学び、活かす機会をつくる  
＝ 博物館、公民館などにおける学習資料を提供することができる。

## 【事業費の推移】

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額		千円	7,385	9,864	6,129	5,094	2,000
うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等		千円	0	5,500	3,121	2,822	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	700	0	0	0
	国・府支出金	千円	2,250	6,412	4,500	1,500	1,500
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	5,135	2,752	1,629	3,594	500
職員等従事人員		人/年	—	—	0.52		
人件費		千円	—	—	3,426		
事業費総額		千円	—	—	6,434		

## 【主な支出の内訳】

大谷口遺跡発掘調査業務	4,131千円 (賃金等)
保存処理業務	2,000千円 (委託料)

## 【近隣市町村の取り組み状況】

京都府下、圃場整備事業・保存処理事業については同様の事業を展開

## 【前年度の評価を受けて改善した点等】

できるだけ広範囲の調査が実施できるように心がけ、現況把握作業をおこなった。保存処理事業については資料の搬入を早くに行うことを心がけた。

## 【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
事業の支出分担等仕事分担について協議を行った。
- ②当該事業のアピール事項  
開発事業との円滑な調整を図るためにも必要な事業
- ③反省点、今後の展開・方向性  
出土した資料並びに保存処理を実施した資料について、活用を進める必要がある。

# 事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	251	事業名	埋蔵文化財調査事業			
事業CD	110505-10020	細事業名	発掘調査八木地区			
所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当	辻健二郎	

110505-10020

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
現地調査	●発掘調査現地作業 場所:八木町諸畑 ・重機による掘削 ・人力による掘削、記録作成 ・重機による一部埋め立て	9月～12月	補助員73名、作業員297名
整理報告	●発掘調査整理作業 場所:園部町上本町 ・出土遺物の整理 ・記録写真、図面の整理 ・報告書の作成	12月～3月	整理員42名